



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成29年10月17日発行 No.24

文責 塩川小学校長 佐藤 寅記



対話的な学びで学力向上 ～公開授業研究会～

12日(木)、「活用力を育み高める算数科の授業の創造」をテーマに、第3回目となる塩川小公開授業研究会を開催しました。会津教育事務所長様はじめ教育長様、市校長会会長様をご来賓に、会津域内の34の小中学校から約50名の先生方が参加しました。

低・中・高学年、特別支援学級から、5つの算数の授業を公開しました。参観後は、「対話的な学びの工夫」と「振り返り・まとめの工夫」に焦点を当てて研究協議を行い、その後、新潟大付属小教頭平山 誠 先生から、全体指導をいただきました。



「対話的な学び」を深める子ども達。
レベルが高いと評価いただきました。

【参加された先生方の感想】

- どの授業も、視点をきちんと授業の中に位置づけて授業実践されていた。活用力を育てるために、対話的な学びと振り返りに重点を置いて研究を進めていることは、たいへん参考になった。特に、振り返りの時間の確保を心がけ、「まとめ」「適用問題」「ペア学習」「振り返り・感想発表」などをしっかり行い。子どもの充実感や満足感なども育てていた。
 - 身に付けたい力を明確にして共通実践され、その成果が子どもの姿となって表われており、素晴らしい研究公開でした。塩川小の研究は、レベルが高いなと感心しました。
- こうしたご意見を元に、活用力(思考力・判断力・表現力)を高める授業の在り方について、改善・充実させ、さらに学力を向上させるとともに、誇れる塩川小学校に高めていきたいと思います。



友達に自分の考えを説明したり、話し合っ解決したりする対話的な学びが充実していました。

運動しやすくするため脱いだ友達の運動着をたたんであげる姿を見つけました。友達のことを思っているのか、やった方がよいと考えたことを自発的に行う姿に感心します。

ちょっといい話



各種コンクールで大活躍 ～おめでとうございます～

- ★題63回青少年読書感想文福島県コンクール耶麻地区審査会
準特選 3年 古川 栞
- ★第54回喜多方市発明展
喜多方市長賞 6年 須佐 桜雅
一般社団法人福島県発明協会会長賞 6年 田代 大和
奨励賞 6年 星 遙孝 1年 小野田 凛々

